

リアルタイムPCRセミナー

さらに良好なデータを出すためのポイントと
最新の遺伝子解析アプローチ

2019年9月27日（金）

14:00-15:45 基礎原理から解析のポイント

16:00-17:00 QuantStudio12K簡易ソフトウェア説明

リアルタイムPCRで「さらに良好な」データを出すために見落としがちなRNA精製や微量発現の遺伝子解析におけるゲノムDNA混入問題の各種ポイントを紹介すると共に、内在性コントロール選択など遺伝子発現解析上での注意点やトラブルシューティングを含め、リアルタイムPCRを安心して活用できるような内容を紹介いたします。QuantStudio 12Kは通常のチューブやプレートのみならず、分注操作が簡便なカスタムアレイ形式のフォーマットにも対応します。今回は簡単な操作説明と合わせてご紹介いたしますので、現在お使いの方やこれから実験を始めたい方にも最適な内容となりますので、この機会に是非参加ください。

会場

長崎大学遺伝子実験施設 2Fセミナー室

【内容】

パート1【14:00 - 15:45】

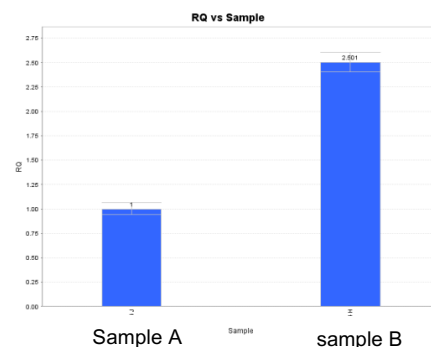
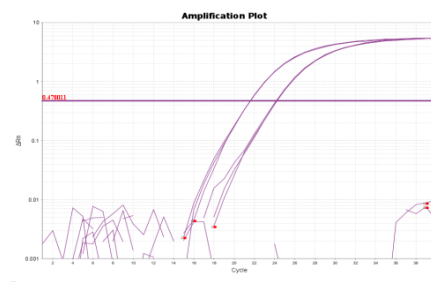
リアルタイムPCR基礎原理からサンプルハンドリングのポイント

- RNA抽出や逆転写などで見落としがちなポイント
- 内在性コントロール選択や $\Delta\Delta Ct$ 法による解析
- ばらつきの小さい分注操作や実験コツ
- 解析ソフトの注意点やトラブルシューティング対処方法 など
(適宜休憩と質疑応答を実施)

パート2【16:00 - 17:00】

ソフトウェアを用いた

QuantStudio 12KリアルタイムPCR装置 簡易使用説明



演者

サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
Applied Biosystems 製品
テクニカルサポート担当者

お問い合わせ先

遺伝子実験施設（内線7190）
grc@ml.magasaki-u.ac.jp